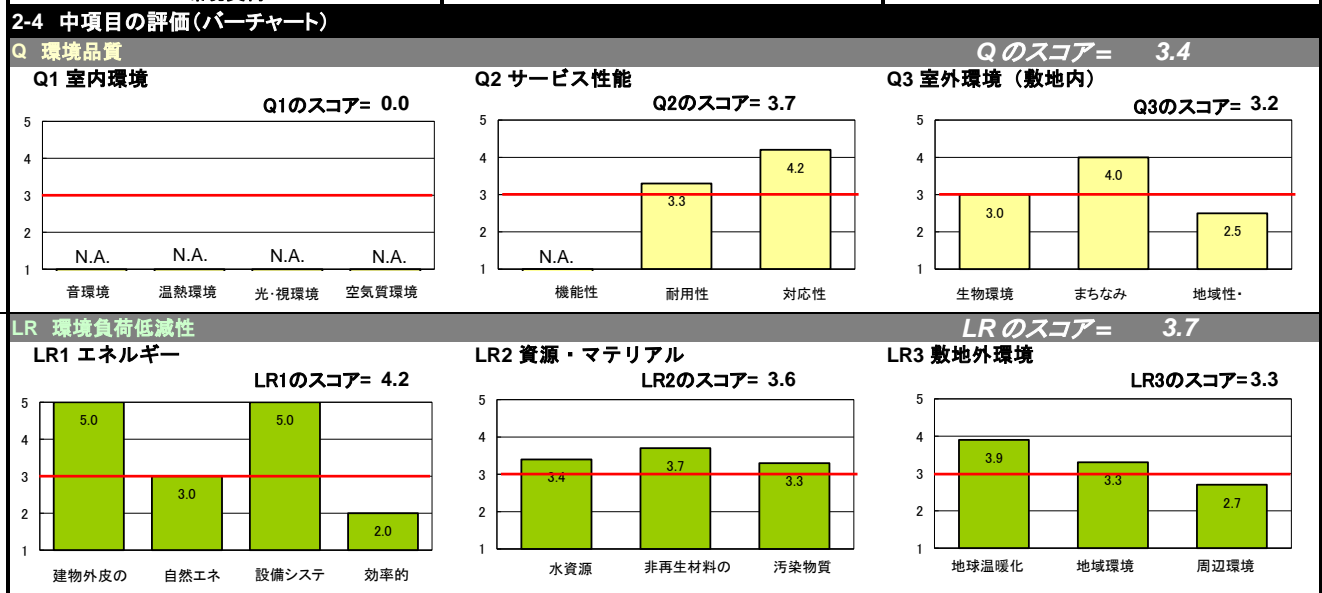
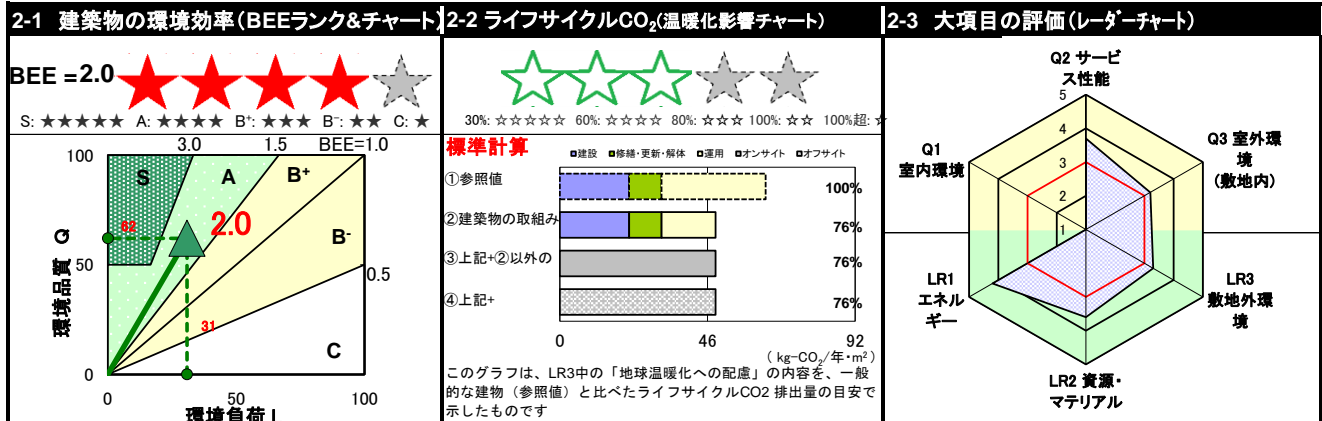


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	DPL兵庫川西	階数	地上4F
建設地	兵庫県川西市石道字門田1番1外11	構造	RC造
用途地域	市街化調整地域	平均居住人員	506 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年1月5日
敷地面積	41,304 m ²	作成者	西倉 鴻士
建築面積	23,139 m ²	確認日	2022年1月7日
延床面積	89,066 m ²	確認者	福井 博晃



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
川西市に建設される物流施設の計画である。周囲の山あいと調和するデザインとし、地球環境負荷の低減を同時に取り組んだ。省エネ、省資源に配慮しつつ、階高や空間にゆとりのある計画とし、機能性に配慮している。	特になし	
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 免震構造の採用や更新必要間隔の長い内装仕上材、配管材料を採用し建物の耐用性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化を行い、室外環境に配慮している。
LR1 エネルギー 高効率設備を採用し省エネルギーに配慮している。	LR2 資源・マテリアル 省水型機器の採用や再利用可能部材、リサイクル材を使用し資源保護に配慮している。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出量削減に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される